

《スクールバス》

主に知的障害教育部門（4コース）

- みかも 栃木市内中心部方面
- しらさぎ 栃木市南部方面
(大平・藤岡・岩舟)
- ゆうがお 栃木市北部・壬生町方面
- さつき 鹿沼市南部・栗野方面



スクールバス「ゆうがお」

肢体不自由教育部門（2コース）

- さくら 下野市・小山市方面
- あじさい 小山市・野木町方面

《医療的ケア》

保護者から申請のあった児童生徒について、主治医の指示の下、学校看護師が医療的ケアを行います。内容は、たんの吸引、経管栄養、導尿等です。

《入学・転学案内》

●小・中学部

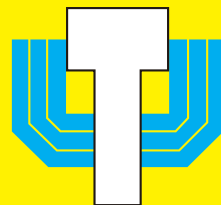
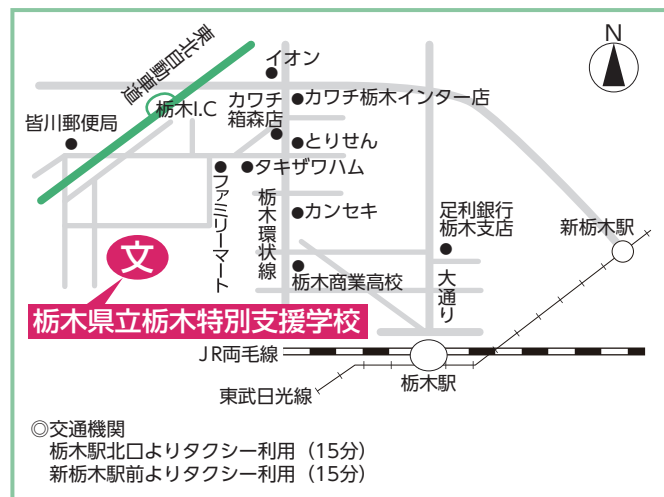
入学は居住地の教育委員会に、転学は在籍校を通して本校に御相談ください。

●高等部

入学者選抜検査があります。事前に教育相談及び体験学習に御参加ください。

※お子様に関する心配事や就学、転学、入学に関する相談など随時受け付けておりますので、お気軽に御相談ください。

学校案内略図



学校案内



栃木県立栃木特別支援学校

〒328-0067 栃木市皆川城内町1053番地
TEL(0282)24-7575(代表)
FAX(0282)25-1703

ひばり分教室

(獨協医科大学病院 とちぎ子ども医療センター3階)
〒321-0293 下都賀郡壬生町北小林880番地
TEL・FAX (0282)85-0221
E-mail tochigitoku@tochigi-edu.ed.jp
URL <https://www.tochigi-edu.ed.jp/tochigitoku/nc3/>



ホームページ



@TOCHIGITOKU_SCHOOL
Instagram

本校の概要

本校は、栃木県で初めての知的障害養護学校として、昭和49年に開校しました。「あかるく なかよく たくましく」を校訓としています。

平成22年度より、知的障害教育部門、肢体不自由教育部門、病弱教育部門（ひばり分教室）の三つの教育部門となり、人間性豊かな児童生徒の育成を目指し教育活動を展開しています。各教科等のほかに、「自立活動」の領域を設定し、障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するための学習も行っています。

教育目標

一人一人の教育的ニーズに応じた指導の充実を図り、地域社会で豊かな生活を送るために必要な力を育成する。

設置学部・通学圏

部 門	設置学部	通 学 圏
知的障害教育部門	小学部・中学部・高等部	栃木市 壬生町 鹿沼市南部
肢体不自由教育部門	小学部・中学部・高等部	上記の市町に加え 小山市 下野市 野木町
病 弱 教 育 部 門 (ひばり分教室)	小学部・中学部	獨協医科大学病院とちぎ子ども医療センターにて長期入院治療を必要とする児童生徒

知的障害教育部門

知的障害のある児童生徒に対して、個々の特性等に応じた分かりやすい指導に努め、自立に必要な知識、技能、態度を育成する。

日常生活や社会生活、職業生活の自立を目指し、教科別の学習や各教科等を合わせた学習である「日常生活の指導」「生活単元学習」「作業学習」などに取り組んでいます。高等部では、適切な進路実現に向けて、1年生から校内実習を、2年生から産業現場等における実習を行っています。



肢体不自由教育部門

肢体不自由のある児童生徒に対して、身体の動きやコミュニケーション等の個々の状態に応じた指導に努め、自立に必要な知識、技能、態度を育成する。

一人一人の自立や社会参加を目指し、障害の状況、発達段階や特性等を踏まえ、三つの教育課程を設定しています。

小学校、中学校、高等学校に準じた学習や、発達段階等に応じて教科別の学習や各教科等を合わせた学習を行っています。また、障害による学習や生活上の困難の改善、克服を図るため、「自立活動」の時間を設けています。



訪問教育学級

障害のため通学して教育を受けることが困難な児童生徒に対して、健康の保持増進、環境の把握、コミュニケーションの基礎となる力を育成する。

家庭または星風会病院星風院に教員を派遣し授業を行っています。



病弱教育部門（ひばり分教室）

入院しながら学ぶ児童生徒に対して、心理的な安定を図り、基礎的・基本的な事項に重点を置き、指導内容の連続性に配慮した確かな学力や自立に必要な知識や態度を育成する。

学習の空白や遅れなく、退院後に前籍校へ戻ることを目標とし、一人一人に寄り添った学習支援を行っています。

児童生徒は、病室から病棟内にある教室へ登校し授業を受けています。体調等により登校できない場合はベッドサイド授業も行っています。

